

# 男性の育休を取りやすく

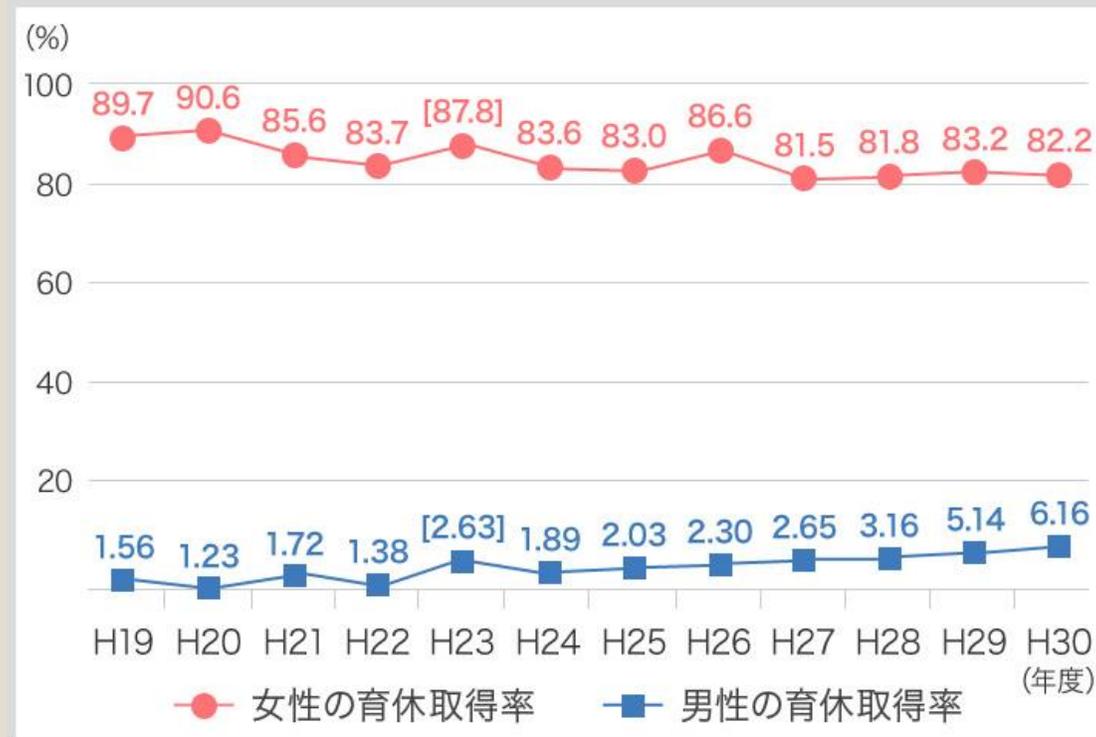
長野県長野工業高等学校 建築学科 今林康平 塩原拓実

# テーマ設定の理由

- 男性の育休取得に関する新聞記事の内容について学んだ時、衝撃を受けたから。

# 現状

2020年のデータでは女性の育休取得率は80%に対し、男性の取得率育休取得率は8%とごくわずかであるそして育休を取ろうとした男性のうち25%が職場や上司からの嫌がらせを受けているのが現状である。



出典：厚生労働省「男性の育児休業の取得状況と取得促進のための取組について」)

# 問題点

「男性は仕事、女性は家事・育児」という性別役割分業意識をもっている人が多い。

男性が育児休暇を取得し嫌がらせを受けた人を見て、また育休を取りにくい雰囲気が出てしまう。

# 今後の課題

- ・ 先程の問題点のような認識をしない。
- ・ 自分が上司の立場の時に男性の育休取得を快く受け入れる。
- ・ 男性も育児を積極的に行うことが当たり前という考え方を広げる。

# SDGs実現に向けて～10代からの提言～

- もし職場で育休取得したいという人がいた場合は  
快く受け入れてください。  
誰もが安心して育児ができる社会にしてください。

# 考察・感想

自分たちには日頃関係のない育児休暇に関する内容だったので初めて知ることが数多くあった。日本は、男性の育休取得率が低すぎると思った。そして、嫌がらせを受けている人が25%ということは信じられなかった。